

日本文学・日本語文化専攻【博士後期課程】

時 期	項 目	内 容・目 的 等
入学前 (入学試験 実施時)	指導教員決定	●本研究科博士前期課程出身者は、原則として前期課程の指導教員が指導に当たる ●他大学研究科出身者は、入学試験出願時に指導を希望する教員を決定して出願し、 選考の過程において決定する
1～3年次	研究指導	●指導教員の指示に従って研究指導を受ける
	研究成果の報告	●博士論文の提出に向け、各年次1本の研究論文執筆を目標に、指導教員による添削 などの指導を受け、学術雑誌などに発表する
1 ～ 3 年 次 ・ 在 学 延 長	博士論文提出	●論文提出要件 ・課程博士：査読雑誌掲載論文もしくはこれに準ずる業績2編以上（詳細は、中京 大学大学院文学研究科〔課程博士〕学位審査内規に定める） ・論文博士：中京大学大学院文学研究科〔論文博士〕学位審査内規に定める
	博士論文受理	●研究科委員会（博士後期課程委員会）において論文の受理を決定し、学位審査委員 会を構成する
	学位審査委員会の構成	●指導教員（主査）を含む、本研究科3名以上の教員を以て構成する（特に必要と認 められた場合は本研究科以外の学内教員や学外の適任者を委員会に加えることがで きる） ●論文博士についても前項の規定に準じて構成する（詳細は中京大学大学院文学研究 科〔論文博士〕学位審査内規に定める）
	審査公聴会（論文審査会） 合否決定	●審査基準が明確に定められ、論文公示の後、公開の公聴会を義務づけている ●以上を経て、最終的な学位審査委員会の報告を研究科委員会（博士後期課程委員会） で審議し、学位授与を決定する
	論文の公刊	●学位論文は公刊が義務づけられている

※上記は予定であり、内容及び時期を変更する場合がある